

### 低燃費+低排出ガス性能の向上のために

SUBARUは、力強い走りと低排出ガス性能を両立するための取り組みを積極的に行っています。

### 車室内VOC\*の低減

鼻、のどなどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒド等のVOCを低減するために、内装部品に使用する素材や接着剤を見直すことで、その放出量を抑制し、厚生労働省が定めた室内濃度指針値以下としました。 \*VOC=Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物)

### 環境負荷物質の低減

廃棄時に漏出する恐れがある環境負荷物質(鉛、水銀、六価クロム、カドミウム)の削減は、自工会の目標を達成しています。

#### ■ 環境仕様書

		ジャスティ		
車両型式		5BA-M900F	5BA-M910F	
エンジン	エンジン型式	1KR-FE		
	総排気量(cc)	996		
	種類	1.0L直列3気筒DOHC		
	燃料種類	無鉛レギュラーガソリン		
駆動装置	駆動方式	2WD	4WD	
	変速機	CVT		
車両重量(kg)		1,090	1,140	
環境性能情報	燃料消費率◆	JC08モード 燃費値(km/L) (国土交通省審査値)	21.9	—
		CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	106	—
		2020年度燃費基準達成レベル	2020年度燃費基準達成	
		WLTCモード 燃費値(km/L) (国土交通省審査値)★	18.4	16.8
		市街地モード(WLTC-L)	15.5	13.9
		郊外モード(WLTC-M)	19.7	17.9
	高速道路モード(WLTC-H)	19.2	17.7	
	CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	126	138	
	2030年度燃費基準達成レベル	2030年度燃費基準65%達成	2030年度燃費基準60%達成	
	排出ガス	適合規制	平成30年規制	
低排出ガス車認定レベル		平成30年基準 50%低減		
試験モード		WLTC		
基準値		CO(g/km)	1.15	
	NMHC(g/km)	0.05		
	NOx(g/km)	0.025		
騒音	適合規制	平成28年規制		
	加速騒音規制値(dBA)	70		
エアコン冷媒の種類(GWP値 注1)/使用量		HFO-1234yf(1注2)/370g		
車室内VOC 注3		自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針以下)		
環境負荷物質の削減	鉛 *1	自工会2006年目標達成(1996年比1/10以下)		
	水銀 *2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)		
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)		
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)		
環境への取り組み	リサイクルし易い材料を使用した部品	フロント&リヤバンパー、インストルメントパネル、ピラーガーニッシュなど		
	再生材の使用	フェンダーエクステンション、エンジンアンダーカバー、ダッシュパネルインシュレータなど		
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり		
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電子基板・電子部品のはんだ、圧電素子		
	水銀	全廃済み		
	六価クロム	全廃済み		
	カドミウム	全廃済み		

注1: GWP=Global Warming Potential(地球温暖化係数)

注2: 改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます)

注3: 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。

◆燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます。

★WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。

■CO<sub>2</sub>排出量は燃費からの換算値です。

■自工会目標適用除外部品

\*1: 鉛/バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外)

\*2: ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、HIDヘッドランプ(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

#### ■ 燃費基準達成レベル/低排出ガス車認定レベル表

燃費基準達成レベル	2030年度燃費基準65%達成	2WD
	2030年度燃費基準60%達成	4WD
低排出ガス車認定レベル	平成30年基準 50%低減	全車



2030年度燃費基準 65%達成



2030年度燃費基準 60%達成



平成30年基準 50%低減

#### ■ リサイクル料金表

車種	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	7,120円	2,430円	0円	130円	290円	9,970円

●自動車リサイクル法により、左表のリサイクル料金が別途必要になります。

●リサイクル預託金を預託済みの自動車を、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。